

茶のしずく石鹼等に含まれた加水分解コムギ（グルパール19S）による  
即時型コムギアレルギーの診断基準  
（化粧品中のタンパク加水分解物の安全性に関する特別委員会作成 2011. 10. 11）

#### 【確実例】

以下の1, 2, 3をすべて満たす。

1. 加水分解コムギ（グルパール19S）を含有する茶のしずく石鹼等を使用したことがある。
2. 以下のうち少なくとも一つの臨床症状があった。
  - 2-1) 加水分解コムギ（グルパール19S）を含有する茶のしずく石鹼等を使用して数分後から30分以内に、痒み、眼瞼浮腫、鼻汁、膨疹などが出現した。
  - 2-2) 小麦製品摂取後4時間以内に痒み、膨疹、眼瞼浮腫、鼻汁、呼吸困難、悪心、嘔吐、腹痛、下痢、血圧低下などの全身症状がでた。
3. 以下の検査で少なくとも一つ陽性を示す（備考参照）。
  - 3-1) グルパール19S 0.1%溶液、あるいは、それより薄い溶液でプリックテストが陽性を示す。
  - 3-2) ドットブロット、ELISA、ウエスタンブロットなどの免疫学的方法により、血液中にグルパール19Sに対する特異的IgE抗体が存在することを証明できる。
  - 3-3) グルパール19Sを抗原とした好塩基球活性化試験が陽性である。

#### 【否定できる基準】

4. グルパール19S 0.1%溶液でプリックテスト陰性

#### 【疑い例】

1, 2を満たすが3を満たさない場合は疑い例となる。

\*ただし1, 2を満たすが3を満たさない場合でも、血液特異的IgE抗体価検査やプリックテストでコムギまたはグルテンに対する感作が証明され、かつ $\omega$ 5グリアジンに対する過敏性がないか、コムギおよびグルテンに対する過敏症よりも低い場合は強く疑われる例としてよい。

【備考】免疫学的方法による診断は「日本アレルギー学会 化粧品中のタンパク加水分解物の安全性に関する特別委員会」\*まで連絡ください。必要血清量は0.5mlです。

\*連絡先：

藤田保健衛生大学医学部皮膚科学講座内

日本アレルギー学会 化粧品中のタンパク加水分解物の安全性に関する

特別委員会 委員長 松永佳世子宛

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

FAX 0562 (95) 2198 (教授室) 2011

E mail: [hifuka1@fujita-hu.ac.jp](mailto:hifuka1@fujita-hu.ac.jp) 担当秘書 枝松

文責：松永佳世子